

水交会の歩み 第5期 <02/4 ~ 04/3 >

02年5月 常任幹事会開催

・日時・場所 5月9日 18:30~20:00~千代田区大手町2-6-2 三菱ビルテクノサービス(株)会議室
・第4期常任幹事(糸口、山口、小川、早坂、小貫、地頭所、仲田、正木、鈴木)出席の下に次の議題を審議・決定。

- ・議題 (1)第4回水交会の反省事項
- (2)第4回水交会の決算の件
- (3)第5回水交会の常任幹事選任について
- (4)学年幹事会の開催について(日程、場所、議題等)



02年6月 学年幹事会開催

・日時・場所 6月12日 18:30:20:45~三菱電機ビルテクノサービス(株)駒込倶楽部
・学年幹事26名出席の下、幹事長の開会挨拶に続いて次の議題が審議され原案通り可決されました。

- ・議事 (1)会長挨拶
 - (2)第4期会計報告
 - (3)第5期常任幹事の選任・次の通り選任
- 会長 糸口信
副会長 山口 直方、小川 厚一
常任幹事 早坂 嘉朗(幹事長)、小貫 裕文(副幹事長)
地頭所 惇・仲田正夫・巢内 秀則(総務)、
正木 宏幸・二馬 康昌(会計) 鈴木 康夫(監事)



会長挨拶

(4)その他

- 引き続き懇親会開催(3,000円)



懇親会を終えて / 第5期常任幹事及び学年幹事

02年7月 本部同窓会 / 第6回総会 - 糸口会長出席

・日時・場所 7月6日(土)午後3時～水戸京成ホテル

・式次第

1. 開会のことば
2. 同窓会会長挨拶
3. 名誉会長挨拶
4. 来賓祝辞
5. 議長選出・書記委囑
6. 議事
 - (1) 活動報告
 - (2) 決算報告・監査報告
 - (3) 規約の改正:役員任期を一期4年から二年に改正する。
第9条 (旧)総会は四年毎に一回開催する 総会は二年毎に一回開催する。
 - (4) 新役員選出
 - (5) その他
7. 新会長挨拶
8. 議長解任
9. 校歌斉唱
10. 閉会のことば

なお、第6期新役員は次の通り

会 長:室伏 勇 (文理・政経・4回卒)

副会長:糸口 信・鈴木 邦武・野口 芳男・根元 栄一・鈴木 秀男

監 査:笹嶋 毅・田中 暉夫

幹事長:佐藤 和夫(人文・文・6回卒)

幹 事:[名簿担当]齋藤 典生・大畠 一芳・木戸 之都子

[会報担当]飯塚 和之・糟谷 正和・鈴木 毅・長谷川 幸介

[財務兼事務局担当]星 隆雄(文理・政経・9回卒)

02/12 発行の同窓会会報に詳細が記載されております

03年2月本部・会長副会長会議 - 糸口会長出席 -

・日時・場所 平成15年2月7日(金)18:00～ 松の葉

・議題

- 1.第19回理事会提出議案について
- 2.事務局報告他

03年5月常任幹事会開催

・日時・場所 平成15年5月30日 18:30～19:45 於:三菱電機ビルテクノサービス会議室

・議題 第5回水交会総会開催計画について

- 1.第5回総会を平成15年11月15日(土)12:00～15:00 サンケイプラザ4F 大ホールにて開催する。
- 2.会費は前回同様 10,000円とする(学年幹事活動費1,000円を含む)。

3.開催に向けての詳細準備の為7月4日学年幹事からなる「幹事会」を開催する。



03年7月学年幹事会開催

・日時・場所 平成15年7月4日 18:30～20:45 於:三菱電機ビルテクノサービス駒込荘

・議題

1.第五回水交会開催要領について審議・原案通り承認。

講演会:11時30分より約30分間金子勝氏<昭和58～60年茨城大学で教鞭をとられ、現在慶応義塾大学経済学部教授(財政学)、昨今ではNHKや、サンデープロジェクト等に度々出演>を予定。

2.学年幹事役割分担の確認・原案通り承認。

- 幹事会終了後、引き続き懇親会開催<会費3,000円>



03年7月本部・同窓会理事会開催 - 糸口当会長(本部副会長)出席

・日時・場所:平成15年7月12日(土) 15:00～ 水戸三の丸ホテル

・出席人数は会長、名誉会長他約40名で次の議題が審議・可決されました。

議題

第6回総会以後の会務報告

決算報告

新顧問、新理事の承認

その他

なお、懇親会の席上、糸口会長より水交会の現状、並びに、11月15日の第5回総会開催の報告・PRと本部役員他に出席を依頼。

また、「茨城大学人文学部紹介ビデオ」斉藤先生より受領。これは総会当日会場にて放映する予定です。

03年10月「水交会」のホームページのサーバー移行

・2001/7月末幹事のHPの一部に間借りする形で開設いたしましたが、広告が煩いとの声もあり
2003/10/1より次のURLへ移行。

<http://suikokai.web.infoseek.co.jp/>

- ブックマーク(お気に入り)の変更をお願いします。なお、2001/8~2003/9のアクセス数は4,250-

03年10月本部同窓会・会長、副会長会開催 - 糸口会長出席

・日時・場所:10月3日(金) 18:00~魚政

・議事

- 1) 第19回理事会以降の経過報告、
- 2) 第7回総会開催について…日時:平成16年7月3日14:30~三の丸ホテルにて開催する。
- 3) 会報発行の時期について
- 4) その他…糸口会長より、11月15日の水交会総会開催について、内容説明&出席依頼

03年10月常任幹事会開催

・日時・場所:平成15年10月7日18:30~19:15 於:三菱電機ビルテクノサービス応接室

・出席者:糸口、早坂、地頭所、仲田、二馬

・議事

1.第5回水交会総会開催準備について

会場準備、名簿作成他第5回総会準備要領及び各幹事の担当等について確認

10/7名簿締切りとなっているが未報告あり、至急フォローする。

2.その他諸連絡・報告等

03年10月常任幹事会開催

・日時・場所 平成15年11月5日18:30~19:15 於:三菱電機ビルテクノサービス応接室

・議事:糸口、小川、早坂、小貫、地頭所、仲田、巢内、正木、鈴木

総会開催に向けての最終打ち合わせ・確認

03年11月第5回水交会総会開催

・日時・場所:平成15年11月15日(土) 11:30~14:15 サンケイプラザ 4F大ホール

2003年11月15日(土)第5回水交会総会がサンケイプラザ大ホールにて開催されました。

総会に先立ち慶應義塾大学・金子教授に講演をお願いしました。

金子教授は昭和58年から2年間茨城大学で教鞭を取られていた縁からご多忙の中、今回の講演をお願いい

たしました -



のおかれている諸問題について熱く語って頂きました。

物価も金利も下がる同時デフレ状況にあり世界大恐慌以来七十年ぶりの事態。

特に、日本は「資産デフレ」「消費デフレ」「輸入デフレ」を経て最も恐い「地域デフレ」の局面に入りつつあるのではないかと危惧している。

また、「日本のリスクとは誰も責任をとらないこと」にある。

こうした中で国立大学の法人化が推し進められていることへの危機感について茨城大学に一時席をおかれた立場からするどい切り口で、現在わが国のまた地方

もっと！という方は先生の著を！ 2001～の近著

- 『日本経済「出口」あり』（木村剛・宮崎哲哉氏との対談）金子勝著、春秋社、2001年
- 『誰が日本経済を腐らせたか』（佐高信氏との対談）金子勝著、毎日新聞社、2001年
- 『月光仮面の経済学～さらば、無責任社会よ』金子勝著、NHK出版、2001年
- 『共同取材見たくない思想的現実を見る』（大澤真幸氏と共著）金子勝著、岩波書店、2002年

糸口会長挨拶と第5期活動報告。常任幹事の紹介に引き続き、来賓を代表して文理・人文学部同窓会会長並びに名誉会長(現人文学部長)より、挨拶と同窓会及び大学の現状報告がありました。

糸口会長挨拶要旨

本日は、多数の会員の皆様ご出席のもとに、盛大に在京同窓会(水交会)を開催することが出来、まことにご同慶の至りに存じます。

また、公私共にご多忙の中を遠路はるばるご出席いただきました同窓会本部、大学側の役員、恩師の方々に厚くお礼申し上げます。

今回は、趣向を変え、初の試みとして会に先立ち講演会を開催致しました。貴重な時間を割いて、特別講演をしていただきました慶応義塾大学の金子教授に、合わせて厚くお礼申し上げます。

さて、水交会も発足以来今年で8年になり、本総会も本日で第5回を迎えることになりました。その間、会員の活発な交流活動により、会も順調に推移し活動も軌道に乗って参りました。しかし、発足以来未だ日は浅く、同窓会として宿命的な課題であります若年層会員の拡大につきましては、今後共鋭意課題解決に努めて参りたいと考えておりますので、引き続きご支援の程よろしくお願い申し上げます。

何れにしましても、"世代を超えた交流の場"を強力に築き上げ、会の活性化を図って参りたいと考えております。また、同時に同窓会本部との連携を密にし、一層会員相互に協力し、親睦の輪を拡げていきたいと願うもの



であります。

本日も、特別講演会の他に、会場の機能を活用し、大学の最近の様子についての紹介ビデオ上映を予定しておりますので、お楽しみください。

最後になりましたが、大学の益々の隆盛と、同窓会員、卒業生のご健勝を祈念してご挨拶と致します。



来賓挨拶・室伏同窓会会長

村中学部長からは、大学のおかれている現状。特に国立大学の法人化に含まれている多くの課題と目下の取り組み状況についての報告がありました。

懇親会

山口副会長の音頭で乾杯！引き続き懇親会へ。



村中名誉会長(文理学部長)

